



【表5】市有財産の内訳（平成14年度末現在）

区 分		面積・金額
土 地		573万7,300㎡
建 物		27万8,200㎡
基 金 な ど	現 金	36億6,571万円
	土 地	10万9,600㎡
そ の 他	債 権 な ど	12億9,482万円
	土 地	6万4,300㎡



ところで、市債として借り入れたお金は、返していかなければならないわけですが、そのお金が交付税という形で入ってくる市債があることを知っ

### 交付税と公債費

とおり、14年度末の一般会計の市債残高は約287億円、4つの会計の合計では約457億円の借入残高になっているわ。これは、市民1人当たりになると83万8千円になるのよ。



てる？

前に広報で読んだことがありません。確か、地域総合整備事業債とかですよ。

【表6】市債の状況（元金）

区 分	平成13年度末 残 高	平成14年度中 償 還 額	平成14年度中 借 入 額	平成14年度末 残 高
一 般 会 計	283億4,296万円	19億3,154万円	23億 320万円	287億1,462万円
学校給食事業 特別会計	4,793万円	666万円	1,080万円	5,207万円
公共下水道事業 特別会計	154億1,725万円	3億8,997万円	18億2,410万円	168億5,138万円
簡易水道事業 特別会計	7,904万円	1,518万円	0円	6,386万円
合 計	438億8,718万円	23億4,335万円	41億3,810万円	456億8,193万円



あるのよ。

そう。それに臨時財政対策債や財源対策債などね。公共下水道事業の市債にも



約9億5千万円が交付税で入ってきた計算になるわ。財政状況を判断するためには、このような市債についても考慮する必要があるのよ。それと、予算編成に際しても、有利な市債を活用できないか検討することも大切なのよ。



前に話したクリンクルセンターの建設事業債も大部分は、有利な市債といわれるものを利用していいの。それから、14年度末の補正予算に計上した若草小学校の大規模改修事業やキウシト湿原緑地保全事業なども、国の補正予算に対応した事業だから、有利な市債を活用できるのよ。

なるほど、事業を行うタイミングとして、有利な市債が活用できるかどうかも財政的には大きな意味があるんですね。ところで、14年度の一般会計の長期債元利償還額、27億円のうち、交付税で入ってきているのはどのくらいになるんですか。